

としまの 生きものが 生きがし



今年もたくさん
見つけられました！

ナミアゲハ
南大塚二丁目

ニュースレター 令和4年号
編集・発行：豊島区 環境清掃部 環境政策課

調査期間：
令和4年6月1日～9月30日



ご協力
ありがとうございます！



ツマグロヒョウモン
千早一丁目



シロテンハナムグリ



カルガモ
目白三丁目



オオスカシバ
池袋本町四丁目



オンブバッタ
千川一丁目



オオシオカヲトンボ
西巣鴨一丁目



トノサマバッタ
東池袋四丁目



ヒロドハマキ
駒込五丁目



ハラビロカマキリ
池袋本町二丁目

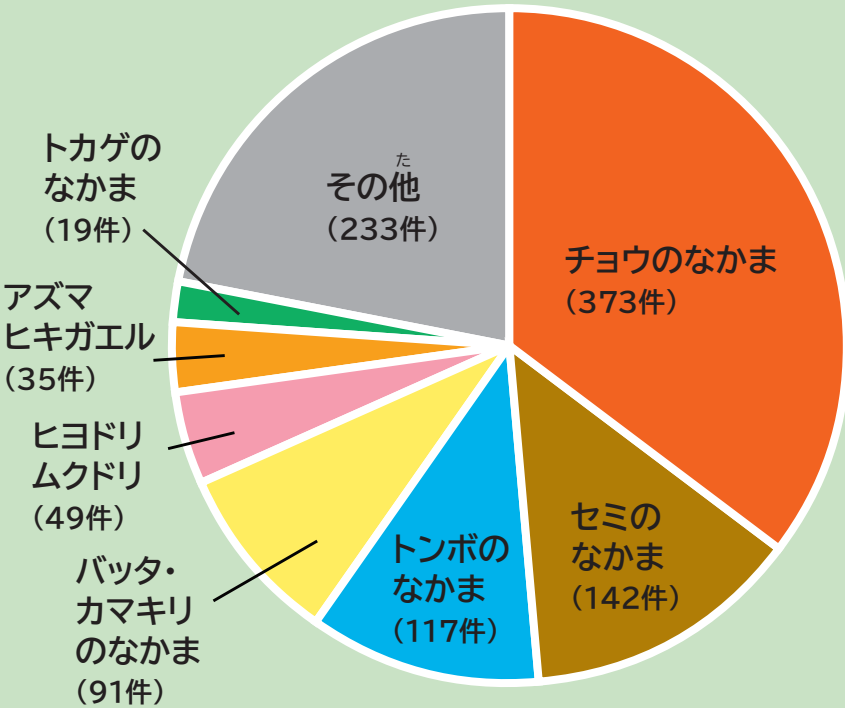


アブラゼミ
高田三丁目



オオミスズアオ
東池袋三丁目

ちょう さ けっ か 調査結果



総報告件数: 1,059件 (うち区外11件)
 さがしてほしい生きものの報告件数: 826件
 のべ参加人数: 495人

見つけた生きものランキング


- ナミアゲハ**
 (117件)

庭の金柑の花にとまっているのがみられてうれしかった。(保育園児)
- モンシロチョウ**
 (64件)

つかまえられなかったけど、楽しかった。(保育園児)
- ミンミンゼミ**
 (55件)

セミが大合唱してにぎやかだった。(40代)

区内のめずらしい生きもの

- ツミ**
 雑木林にすむタカのなかまです。染井霊園で見つかりました。
 - ニホンカナヘビ**
 2年ぶり2回目の報告です。空地ややぶが少なくなり、すみかが入っています。
 - キシノウエトタテグモ**
 土の中に巣を作るクモです。生きものさがしでは初めて見つかりました。
- 

こんな発見ありました!

近所でチョウトンボは初めて見たので、嬉しかったです。(60代)



豊島区では少しめずらしいトンボ。はながきれい!



ヤマトシジミにそっくり! もようが少しちがうよ。

「ヤマトシジミと少し違うな」と思い調べてみたら「ツバメシジミ」という種類だった。(50代)

去年はギンヤンマを育てました。そして今年アキアカネを育てました。2ひきとも育ててよかったです。(小学生)



赤とんぼの代表!

ちょう さ けっ か 調査結果より ~トンボ編~

今回の調査では、明るい水辺にすむトンボが多く見つかりました。みなさんの周りではどうでしたか?

オオシオカラトンボ(5件)



日かげの水辺がすきなトンボ

シオカラトンボ(54件)



明るい水辺がすきなトンボ

クロシギンヤンマ(5件)



ギンヤンマ(10件)



団体では、高松第二保育園と、南長崎はらっぱ公園を育てる会のみなさんから報告をいただきました。

たくさんのご参加、ありがとうございました!

としまで見つけた生きものマップ

「さがしてほしい生きもの」が見つかったおもしろい場所を紹介します。



①クロアゲハ

染井霊園や南長崎はらっぱ公園など、林のある公園で多く見つかりました。



②アオスジアゲハ

学校や公園のほか、家の庭でもよく見られたようです。



③ハラビロカマキリ

街路樹など木の上に住みます。家の庭や住宅地でも見つかりました。



④アキアカネ

オスは秋に腹部が赤く色づきます。千早フラワー公園などで見つかりました。



⑤クマゼミ

近年、関東で増えていきます。「シャーシャー」と午前中に鳴くことが多いです。



⑥オンブバッタ

公園などのほか、保育園で育てているというレポートもありました。



参加者のみなさんからの感想

すてきなイラストもたくさんいただきました！

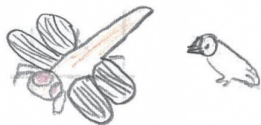
みぢかな公えんでもいっぱい生きものがすんでいることがわかった。(小学生)

100円で買った虫探りあみと虫かごを持って自転車であちこち探した暑い暑い夏になりました！！記録を忘れたけど(日付は忘れたけど)この虫もつけた！というもあり、よ〜く注意して探したりするのって、結構機会がなかったかも、と思いました。(30代)



(保育園児)

エンマコオロギがかっこよかった。(小学生)



(小学生)

南池袋公園でいろいろなトンボを見かけましたが、飛びまわっているので判別できませんでした。残念！！(60代)

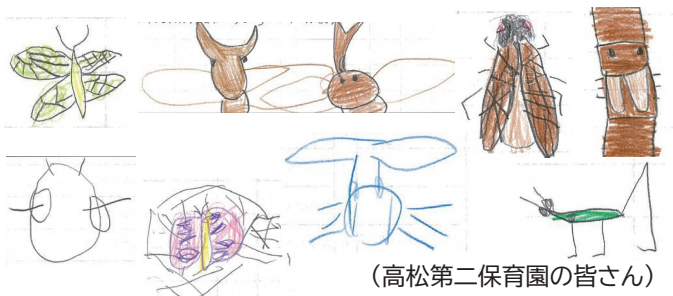


(幼児)

今年の生きものさがしの成果は、上品な大きな蜂に出会ったことです。種類を調べるとキムネクマバチでした。(年代不明)

記入欄が少ない！！自然にふれあういいきっかけだった。もっと生物が多様であればいいのに。(20代)

秋冬は冬鳥が来るので、引き続き観察していきたいです。(40代)



(高松第二保育園の皆さん)

保育園でこの用紙をもらってから、3か月ほど、あきることもなく生き物を見つけては母に記入するよう求めてきました。親子で楽しめて、とてもよい取組だと思いました。ありがとうございました。(母)

スペースの都合上、いただいた感想やイラストを抜粋して掲載している場合がございます。ご了承ください。

ツマグロヒョウモン

今回の生きものさがしでは、チョウのなかまではナミアゲハ、モンシロチョウに次いでツマグロヒョウモンの報告が多かったです。
ツマグロヒョウモンは暖かい地方のチョウで、地球温暖化の影響で、都内で見られるようになったのはここ30年ほどのことです。

ツマグロとは、翅の先が黒いこと。ヒョウモンは、ヒョウ柄の模様をさします。メスは黒、白、青からオレンジへのグラデーションが美しく、南西諸島にすむ毒蝶のカバマダラに擬態しています。飛び方もマダラチョウに似ていて、ゆっくりふわふわと飛びます。たくさん報告があったのは、このような色と飛び方で目につきやすかったのもあるかもしれません。



ツマグロヒョウモンのメス



幼虫

いただいた写真より

サナギ

ここがキラキラ!

幼虫も目立つ色をしていて、やわらかいトゲがついています。食べるのはスミレやパンジーの葉で、都会の花壇でも増えることができます。

サナギには、よく見るとキラキラした突起があります。鳥にとっては不気味に感じたり、驚かせたりする効果があるといわれていますが、ヒトにとっては思わずのぞき込みたくなるような光沢です。

すっかり身近になったツマグロヒョウモン。鮮やかなチョウの近くには、幼虫やサナギもいるかもしれません。今年も探してみてください。

としま生きものさがしについて

なぜ生きものをさがすの?

地球上では、たくさんの生きものがいろいろな場所で暮らし互いに支え合っています。「としま生きものさがし」は、皆さん自身で調べてもらうことで、身近な生きものへの理解や関心を深めていただくことを目指しています。

結果はどうやって見るの?

ニュースレターや区のホームページ(生物多様性のページ)でお知らせします。これまでのニュースレターも区のホームページからダウンロードできます。環境省運営のwebサイト「いきものログ」にも情報を入力していますので、区内にどんな生きものがいるか調べることができます。

どうやって参加するの?

令和5年度の参加方法は、区の広報やホームページでお知らせします。(令和5年6月を予定)

エスディージーズ SDGsって?

エスディージーズ SDGsは「Sustainable Development Goals」の略で、「持続可能な開発目標」という意味です。地球上に生きる人々が安心して自分らしく、将来も今と同じような地球環境で暮らせるように、世界が直面している様々な課題を、協力しながら2030年までに解決することを目指しています。

「としま生きものさがし」でいろいろな生きものをさがしてもらうことは、15番目の目標「陸の豊かさを守ろう」につながっています。生きものたちが互いに支えあって生きている豊かな環境があるからこそ、私たちの生活もうまくなりたっています。

皆さんも下の17の目標の中から、自分にできることは何か考えてみましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

